

平成12年度 N I E 実践報告

1. 研究テーマ

新聞に親しみ、興味・関心を持ちながら、主体的に活用できる子ども
～「新聞日記」をとおして自分の生き方にせまる～

長野県上伊那郡南箕輪村立南部小学校 三澤俊彦

2. 実践の概要

(1) 平成11年度 5年生の活動

平成11年度は、学級の中核的な活動（学校裁量の時間）や国語・社会科の学習に新聞を活用してきた。

子どもたちに新聞について聞き取り調査をした。その結果、全家庭で新聞を定期購読しているものの、子どもたちの利用状況は、テレビ欄や4コママンガ、たまにスポーツ欄を見るぐらいで、主な情報源はテレビであった。そこで、子どもたちが新聞を手に取り、様々な紙面を見る機会を意図的に設けるように考えた。

① 朝の時間のスピーチ

当番は、その日の新聞記事の中から、興味・関心のある記事を切り抜き、それに簡単なコメントをつけて学校へ持参する。朝の会のなかで当番が発表し、掲示する活動を行った。子どもの負担にならないように、当番になったときだけにした。

子どもにより選択してくる記事は様々であった。男子は野球などのスポーツ欄からの記事が多い傾向にあり、女子は社会的な事象が多かった。

また、子どもが持参した記事や、教師が準備した新聞をもとにして、解説したり意見を聞いたり、その他の記事の紹介もした。

その後、この活動は「有珠山の噴火」の切り抜き活動へとつながり、義援金を届ける活動へと発展した。

② ニュース記事を読もう（国語）

ワークシートをもとに、見出しの書き写し・リードの全文の書き写し・リードを読んで5W1Hを書く・要約を書く・感想を書く・語句の意味調べをした。

③ 新聞から見える日本・世界（社会）

新聞記事の中にある地名を拾い出し、白地図に記入する。

④ 4コママンガを楽しもう（国語）

順番を違えておき、正しい順に並べ替えるクイズ・セリフを消して、そこに入る言葉を考えるクイズ・おもしろさやマンガを文章で書いてみるなどの活動を行った。

⑤ テーマに基づいて調べ学習を行う（学校裁量の時間）

グループで興味を持った記事について内容を理解し、模造紙にまとめ、発表する。

(2) 平成12年度の実践の方向

N I E実践校となった本年度は、昨年度の成果と課題から実践の方向を考えることとした。昨年度の成果としては、以前より新聞を読む日数や時間が増え、読む記事のジャ

ソルの広がりが見えてきた。これは、意図的に新聞に接する機会を設けたことや友だちから紹介される記事に関心を持ち始めていることによるものだと思われた。

しかし、課題として、新聞記事に出てくる漢字や語句が難しく抵抗がありあきらめ感もあること、また、子どもたちの関心が強いあまりに、大きな課題を持たせようと背伸びをさせてしまったところもあった。まずは、新聞に親しむということを重点におきながら、子どもたちの主体的な活用を期待していくことが大切だと感じた。

そこで、今年度は、新聞日記を中心に据え、子どもたちが新聞に親しみながら、興味・関心が持てる記事を取り上げて、自分なりのまとめをとおし、生き方に迫ることができるとNIE活動はどのようにあったらいいのか、実践を積み重ねていきたいと考えた。

(3) 活動の目標

① 新聞を手にし、親しむ子ども

- ・自宅に配達される新聞を進んで読んだり、学校の新聞を見たり、読んだりする。
- ・自分たちが選んだトップ記事をスクラップし、目を通す。
- ・興味のある記事について、友だちや家族との間の話題にすることができる。

② 新聞を活用し、生き方にせまる子ども

- ・自分が興味を持っている事象をもとに、自分のテーマを決め、関連する記事を新聞の中から探すことができる。
- ・探した記事を、自分なりの方法でまとめ、情報として生かしていくことができる。
- ・記事の要点を理解すると共に、内容に対する自分の意見を持つことができる。
- ・自分の意見をもとに、自分の生き方について考えることができる。
- ・自分の興味や生き方を発表することができる。

(4) 活動の仮説

① 新聞に親しむことができるような、利用しやすいような環境づくりを心がけたり、自分たちの活動などの身近な記事などを切り抜いて掲示したりすることによって、子どもたちの新聞に対する興味・関心が高まっていくであろう。

② 毎日、新聞に目を通し、記事に対して共感したり、批判したりする事が自分の考え方や生き方の方向を自覚したとき、主体的な新聞活用になっていくであろう。

(5) 活動の内容

① 環境づくり

- ・新聞閲覧コーナーの設置
- ・バックナンバーの保存
- ・NIEコーナーの設置
- ・新聞日記の活動
- ・修学旅行での新聞社見学(朝日新聞東京本社)

② 新聞の主体的な活用を目指して

- ・新聞記事や写真を、教科学習での教材や資料にする
- ・総合的な学習に時間で、新聞利用できる場面を取り入れる
- ・新聞作りに取り組む

3. NIEコーナー・新聞閲覧コーナー・バックナンバー保存

(1) NIEコーナー

高学年(4~6年)の廊下の壁に、朝日新聞・中日新聞・信濃毎日新聞・読売新聞等の

N I E紙面の切り抜きの掲示、自分たちに関係する記事の掲示を行った。

また、6年生が選んだその日のトップニュースの掲示も行った。



(2) 新聞閲覧コーナー

高学年（4～6年）の廊下に長机を置き、毎朝、新聞を係が持ってきて読めるように準備した。

(3) バックナンバー保存等

新聞の購読は、9月から2月に8種類の新聞を購読できるようにした。棚を購入し、1週間ごと綴じて保管した。

※これらは、誰でも利用できるようにした。



4. 実践の内容

(1) 新聞日記（主に家庭学習）

6月、A児が日記に書くことがなくて困っていると、日記をとおして訴えてきた。それならば、新聞記事を切り抜いて貼り、感想を書く日記にしようと6年生全員提案したところやってみようということになり始めた。当初は「びっくりした」「かわいそうだった」という感想が大半であったが、次第に「自分ならこうする」といった自分の生き方に関わって記入してくる子どもも出てきた。

(2) 新聞切り抜き作品づくり その1

夏休みの課題として取り組ませた。中日新聞の第6回切り抜き作品集を参考にしながら自分のテーマを決めてまとめた。

(3) 新聞作り その1

信濃毎日新聞の第1回新聞作りコンクールへの応募を目標に夏休みの課題として取り組んだ。酒井久美の県知事賞受賞という思わぬ結果に子どもたちの関心はさらに高まった。

(4) 新聞切り抜き作品づくり その2

シドニーオリンピックが近づいたので、それぞれでテーマを決めて記事集めをした。その後、全員が切り抜き作品にまとめたいということから、作品を廊下に全員分掲示し、全校児童や参観にきた保護者にも見てもらった。日本選手の活躍に重ね合わせて夢を追う子どもたちの姿が感想に見られた。

(5) 新聞作り その2

「樹木博士の活動」に合わせて、木や森についての記事を集めて、要約・感想・意見を新聞の形にしてまとめた。作品①

(6) 新聞切り抜き作品づくり その3

中日新聞第7回新聞切り抜き作品コンクールへ出品することを目的に、9月からテ-

マを決め、記事をスクラップしながら作品を作った。

(7) 卒業文集（新聞作り その3）

9月からの自分のテーマにもと付き、調べ学習を行ったものを、新聞の形にしてまとめた。(6)と同じテーマで、記事からはわからないことやさらに詳しく調べたいことを調査した。図書館・インターネットを利用した。作品②

小学校生活の思い出も新聞の形式にし作った。

5. 他学年の活動

(1) 2年生

「語句探し」（国語）

新聞から「にんべん」「てへん」「きへん」などを持つ漢字を探してノートに書く活動。

(2) 5年生

新聞をもとに組み立て考えて話そそう。（国語）



身の回りの新聞などに積極的に関心を持ち、そこから話題を見つけ、その内容とそれに対する自分の考えを分かりやすく話す学習。

6. 成果と課題

9月から2月までの期間であったが、8種類の新聞を購読できたことは、子どもたちにとって貴重な経験となった。

子どもの感想に、今まであまり話をしなかった友だちと、新聞の記事のことで話ができてよかったことや、父母と新聞の記事を通して話ができてよかったとあった。新聞を媒介として、希薄になってきている人間関係の改善にわずかながら寄与できたのではないかと感じている。

また、新聞日記を通して、自分の生き方を問いかけ、正義感を高揚させたり、夢を膨らませたりしてきている子どもたちは、成人式でバカ騒ぎをするようなことは絶対ないと感じている。

「新聞を知り、新聞を読み、新聞に親しむ」ということに関しては、情報を伝える側の意図も感じるができるようになってきていたり、毎朝、新聞に目を通すようになり、日常化されてきたりしていることから目標が達成されてきたと感じている。それは、一面トップのニュースを見比べて、全国紙全部が取り上げているようなニュースは大きなものであること、その取り上げ方も写真があったり、図表がついていたりという気付きからわかる。また、前述した、友だちや父母との会話からも読み、親しむ様子が見られる。

「新聞の主体的な活用」という面はどうだろうか。新聞日記の活動に見られように、自分の生き方に目を向け、それを卒業文集にも取り入れ、課題解決学習をしていたことは評価できるが、その場所が図書館・インターネットと学校から出ていけなかったことは、教師側の支援が不十分であったといえる。夏休みの作品にはそれがあったことを思えば、子どもたちにその力は備わっていたと思う。教師側の準備不足である。

課題として残された「情報の中から自分にとって必要なことを見極め、自分の中に取り入れ、整理分析し、自分なりに手を加え内容を豊かに、相手に伝えていく」この部分で、新聞記者のごとく、自分の足で、目で、口で、耳で調べることができる子どもをさらに育てていきたいと思う。

来年度は、残された課題を低中高学年それぞれで実践しテーマをさらに深めていきたい。

エヌ・アイ・イーの勉強
篠田 早織

私は、エヌ・アイ・イーの勉強をして、このごろ起っていている事件やニュースのことがわかるようになりました。エヌ・アイ・イーの勉強をするまえは、新聞なんか、ぜんぜん興味がなくて読んでいませんでした。でも、新聞の勉強をしているうちに、「今日は、どんなニュースがあるかな」と、新聞を読むのが楽しみになってきました。

二年間の学習をして、政治や経済のことについて、難しくしてせんせんわらなかつたのがこのごろは少し政治家の名前も覚えて、お父さんたちが話している県知事のことや選挙のこともわかるようになりました。

まずはじめにとりくんだのは、夏休みの新聞切りぬき作品作りです。テーマは介護問題についてやりました。このテーマを選んだのは、新聞をひらいてみると、この記事がたくさんあったので決めました。それで、介護の

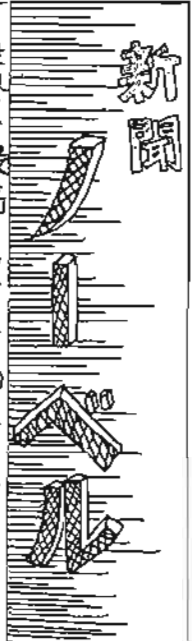
たいへんさやお年こがふえていることがわかりました。

二回目には「児童虐待」のことについてやりました。児童虐待の記事を読んでいたら、「息子の目がわかつた」などの理由で子どもを殺した。と書いてありました。私は、その理由で子どもを殺してしまうなんて、その子どもがかわいそうだし、信じられないと思いました。せの中にはこんな親もいるんだな、と思いました。この記事を読んで、私は幸せでよかったと思いました。

これまで新聞の勉強をしてきて新聞を読むのが、とても楽しくなりました。最初はイヤだったけれど、読んでみると、役に立つことやあもしろいことがいろいろ書いてありました。新聞の勉強をしてよかったです。

新聞

世界で最高の賞と言われている



発行者 植木安友香

ノベル賞メダル



直径:66mm

重さ:約200g

アルフレッド・ノーベルについて



アルフレッド・ノーベルは、1833年、スウェーデンのストックホルムで生まれました。1866年にダイナマイトを発明し、世界の20か国を建てました。

そして、1895年、11月27日、ノーベルは遺言状を書き終わり、1896年、12月10日に心臓病で亡くなりました。

A. Nobel

(インターネットより)

ノーベルは、世界が平和になり、学問が発達するようになるとこの賞を作りました。ノーベルは、思いやりのある人だと思いました。

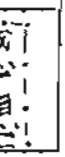
毎年、ノーベル財団は、ノーベルの遺言に基づいて、物理学、化学、生理学・医学、平和、文学の5つの分野で、最も偉大な貢献をした人々に賞を授ける。この賞は、ノーベルの遺産から出ている。毎年、ノーベル財団は、ノーベルの遺言に基づいて、物理学、化学、生理学・医学、平和、文学の5つの分野で、最も偉大な貢献をした人々に賞を授ける。この賞は、ノーベルの遺産から出ている。

その内容は、物理学、化学、生理学・医学、平和、文学の5つの分野で、最も偉大な貢献をした人々に賞を授ける。この賞は、ノーベルの遺産から出ている。

その内容は？

- ・一九四九 湯川秀樹 物理学
- ・新しい粒子の仲間、中間子という
- ・一九六五 朝永振一郎 物理学
- ・粒子が出来る上から、物理学的に
- ・調べる、くりこみ理論
- ・一九七八 川端康成 文学
- ・「雪国」などの小説で、細やかな日本人の感情を美しい文章で表現した。
- ・一九七三 江崎玲於奈 化学
- ・新しい電子部品、トランジスタ、ダイオードを發明した。
- ・一九七四 佐藤栄作 平和
- ・アメリカの核兵器の廃絶を呼びかけた。
- ・一九八二 福井謙一 化学
- ・原子核の周りを回っている電子の回り方について、新しい考え方を思いついた。
- ・一九八七 利根川進 医学
- ・遺伝子の変化させて、体から細菌を見出した。
- ・一九九四 大江健三郎 文学
- ・個人的な体験など、小説で、重い障害をもつ子供と、大きな感動を呼び出した。

日本人の受賞者



私には、ノーベル賞について調べて、ノーベル賞を授けたい。そのためには、ノーベル賞の歴史や、受賞者の功績を知る必要がある。そして、ノーベル賞の精神を継承し、人類の発展に貢献したい。

代	DATE	大統領
1	1789	ジョージワシントン
2	1797	ジョンアダムス
3	1801	トマスジェフソン
4	1809	ジェームズモンロー
5	1817	ジェームズマディソン
6	1825	アンドリュージャクソン
7	1829	アンドルージャクソン
8	1837	テイラーカルフーン
9	1841	ジョンテイラー
10	1842	ジョンテイラー
11	1845	ジェームズブキャナン
12	1849	ザカリーテイラー
13	1850	フランクリンピエール
14	1853	フランクリンピエール
15	1857	ジェームズブキャナン
16	1861	エイブラハムリンカーン
17	1865	エイブラハムリンカーン
18	1869	ユージンズグラント
19	1877	ユージンズグラント
20	1881	ジェームズエイブラハムブキャナン
21	1881	ジェームズエイブラハムブキャナン
22	1885	ジョージブッシュ
23	1889	ベネディクトアラバマ
24	1893	ベネディクトアラバマ
25	1897	ウィリアムマッキンレー
26	1901	セオドアローズベレット
27	1909	トマスジェフソン
28	1913	ウッドロウウィルソン
29	1913	ウッドロウウィルソン
30	1921	カールビンランド
31	1923	ハワードヒューズ
32	1933	フランクリンルーズベルト
33	1945	フランクリンルーズベルト
34	1953	ドワイトDアイゼンハワー
35	1961	ジョンFケネディ
36	1963	ジョンFケネディ
37	1969	リチャードニクソン
38	1974	ジェラルドRフォード
39	1977	ジミーカター
40	1981	ロナルドレーガン
41	1988	ジョージHWブッシュ
42	1992	ビルクリントン
43	2001	ジョージWブッシュ

どのくらいに驚かされるのか

アメリカは、大統領選挙の日に、民衆が投票箱に入れる票の数が、どのくらいに驚かされるのか。これは、アメリカの歴史の中で最も重要な出来事の一つである。

大統領選挙は、各州の選挙人によって行われ、各州の選挙人の数は、州の面積と人口に基づいて決定される。この仕組みは、州の平等を確保するために採用された。

選挙の日は、多くの人が投票箱に足を運ぶ。選挙人は、各州の選挙人が投票箱に入れる票の数を数え、その結果を州の選挙人に報告する。この結果に基づいて、大統領が選ばれる。

大統領選挙は、アメリカの歴史の中で最も重要な出来事の一つであり、多くの人がこの日を待っている。この日は、多くの人が投票箱に足を運ぶ。選挙人は、各州の選挙人が投票箱に入れる票の数を数え、その結果を州の選挙人に報告する。この結果に基づいて、大統領が選ばれる。

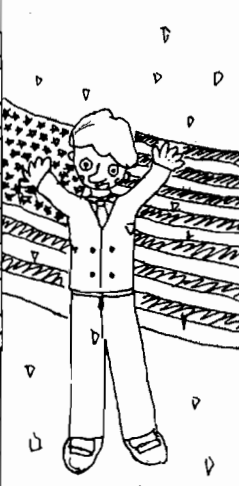
大統領選挙は、アメリカの歴史の中で最も重要な出来事の一つであり、多くの人がこの日を待っている。この日は、多くの人が投票箱に足を運ぶ。選挙人は、各州の選挙人が投票箱に入れる票の数を数え、その結果を州の選挙人に報告する。この結果に基づいて、大統領が選ばれる。

大統領選挙は、アメリカの歴史の中で最も重要な出来事の一つであり、多くの人がこの日を待っている。この日は、多くの人が投票箱に足を運ぶ。選挙人は、各州の選挙人が投票箱に入れる票の数を数え、その結果を州の選挙人に報告する。この結果に基づいて、大統領が選ばれる。



新聞

発行者 田中裕衣



米大統領選挙

大統領選挙は、アメリカの歴史の中で最も重要な出来事の一つであり、多くの人がこの日を待っている。この日は、多くの人が投票箱に足を運ぶ。選挙人は、各州の選挙人が投票箱に入れる票の数を数え、その結果を州の選挙人に報告する。この結果に基づいて、大統領が選ばれる。

大統領選挙は、アメリカの歴史の中で最も重要な出来事の一つであり、多くの人がこの日を待っている。この日は、多くの人が投票箱に足を運ぶ。選挙人は、各州の選挙人が投票箱に入れる票の数を数え、その結果を州の選挙人に報告する。この結果に基づいて、大統領が選ばれる。

ブナの森林は今!!

巨木
林新聞
萩原尚文

巨森森太郎と森姫
直径約190センチ、高
さ28メートル、森太郎
と名付けられ、樹齡300
年近いブナの古木、ま
た、直径17センチ、高
さ約25メートルの森姫
は、日本最大のブナと
していまや、全国的に
も知られるブナの森の
名所になりました。
また、多い時は、5
メートルとさえ言われ
る雪に押されるため、
激しく幹がよじれ、豪
雪地帯の重みを感じさ

せてくれきす。9月15日
読売新聞」

ぼくは、いままで、日
本最大のブナの木がこの
長野県にあるなんて知ら
なかつたので、とてもお
どろきました。

また、なぜ豪雪地帯に
生えている多くのブナが
激しく折れ曲がっている
のか、疑問に思いました。
巨木保護のための
新ルーン

「なぐくら高原では、森
太郎と森姫に観光客が集
中し、根元が踏み固めら
れるなどの影響で樹勢衰
退が深刻化しています。
その対策として、巨木

への影響が少なく、ブナ林の魅
力を楽しめる新コースとなるよ
う調査してききました。9月14日
信濃毎日新聞」

これ以上ブナに影響が増えな
いように、早く新ルーンが完成
してほしいと思いました。

また、観光客も、新ルーンを
利用するようにし、ぼくも、こ
こだけにかぎらず、観光する時
は、辺りをあらさないように気
をつけていきたいと思いました。
「ブナとは、どんな木?」

ブナは、水分が多い木なので
昔は、役に立たない木だと言わ
れていきました。しかし今は、自
然に易しいということ、植林
されるようになりました。



日刊新聞
発行日 12.10.17
倉元

木林木林！ 大七刀な

「南箕輪村は、二十一日に開いた議会
全員協議会で、県から示された予びも
未来センター（仮称）建設工事に伴う
予定地内の立木伐計画について報告
した。これによると、移植先の植生
保護等の観点から移植本数は、減少
するものの、伐採本数は、約4本と
当初計画より少なくなることが分かった。
また伐採した木や根、葉などは、用材やた
い肥、パルプ材など、すべて資源として活
用することも明らかにされた。」（廿二日長
野日報）私は、伐採する本数が、少なくなっ
てとってもうれしいです。こんな に伐採
なむをする本数を少なく
してくれば自然も増やせるのになと思
いました。世界中でもっと工夫を考
えたほうがいいなと思いました。



ブナ林を取り戻そう

「北信濃の元々の原生林であるブナの森
の復活を目指して、戸隠村の「戸隠
林植物園ボランティアの会」は、ブナ
の苗木を育てブナ林を復活させる運
動を始めた。同会代表水上さんは、
「単なる植木ではなく苗木からきちん
と育てること、森林の理解を深める
運動にしたい」と話している。水上
さんは、四十歳で新聞記者を辞めて
越水ロジジを開いた。」（廿五日読売）
水上さんは、とっても自然のことを
大事にしていることが新聞記者
を辞めて越水ロジジを開いたこ
とからわかりました。こんな世
の中だけ自然を大切にする人
ができてくれています。

やった! 県知事賞受賞 酒井久美さん

～「第1回長野県子ども新聞コンクール」～

先日、上伊那地区の結果を知らせましたが、さらに、9月23日の信濃毎日新聞の記事によると、22日に行われた最終審査で、県内6地区から選ばれた88点(県下2745点)の中から酒井久美さんの作品「なんぶ」が最高賞の県知事賞に選ばれたと報道されていました。大変うれしいことです。入賞作品は、10月4日の信濃毎日新聞に特集で紹介されるそうです。また、10月8日表彰、同月下旬には横浜に新しくできた「日本新聞博物館」へ子ども記者として派遣されることになりました。子ども記者として取材をしっかりしなければなりません。がんばってほしいと思います。

上伊那の審査では、唐木先生の辰野西小学校の新聞委員会にトップの「上伊那大勝」をとられ、運動会にいらした唐木先生に自慢されてくやしかったのですが見事な逆転勝利となりました。

24日には、音楽クラブ、早織さん・友美さん・安友香さん・久美さんの4人がSBC音楽コンクールへ出場しました。学校での発表には早織さんが風邪で出席できず心配しましたが、みごと優秀賞を受賞しました。少ない時間に集中しての練習、休みの日も出てきての練習、努力が実りました。



【9/21約束のメダル母さん見てるか・朝日新聞】

21日、柔道100キロ級の井上選手が金メダルを取りました。この選手は今まで、鮮やかな一本勝ちで勝ち進んで来ました。決勝も、組んだしゅん間、内またで見事に相手を投げ飛ばしました。(尚文)

ばくは、すべて連続で、一本勝ちするなんてすごい選手だと思いました。また、「去年の世界選手権は、母が勝たせてくれた。だから今度はばくの方が母を金メダリストにしたかった。」と書いていることに感動しました。他の選手の人も、他の国の選手に負けないようにがんばって金メダルをとってほしいと思います。(尚文)

【9/21井上『金』柔道男子100*級・信濃毎日新聞】

またまた金メダルを取りました。私は井上選手はすごいと思いました。それは、金メダルだから全部勝ったんだけど、それが全部一本勝ちだからです。やわらかなも金だけど、でも全部一本勝ちではありませんでした。井上選手の柔道を観ているとすっきりします。私が金メダルをとったみたいでとても気持ちがいいです。井上選手の内またが特にすごいです。やっぱり日本はすごいなあと思いました。日本人でよかったです。(裕衣)



【9/22篠原無念の銀 判定めぐり日本側抗議・毎日新聞】

テレビで見たのですが絶対に篠原選手は一本を取ったはずなのに審判が相手のポイントをあげたのを見てどうして、一本を取ったのに銀なのか、その審判がおかしいなあと思いました。でも、篠原選手は「それも、自分の力が弱かったから、銀なんだ」と相手を責めず、謙虚に言っていたので、私はすごいなあと思いました。オリンピック選手のすごいところは、どの選手も自分は満足せず、皆さんのおかげで勝つことができたと言えるところです。私も素直さを目標にしてがんばりたいと思います。(真)

【9/23泣くな篠原選手『やった』一転『なぜ』判定に抗議団ぼうぜん・中日新聞】

かわいそうだと思います。だけど、審判の人も大変だと思います。人によって見方がうらから、一本で思ってもちがったりして、審判の人は大変だと思います。(久美)

【9/21浅間山で地震多発・中日新聞】

日本は、本当に噴火が多いと思いました。私が、今できることは、亜耶さんと同じで有珠山や三宅島のようにならないようせいはいっぱい願うことです。シドニーでは、どんどん日本の選手がメダルを取っていい情報が入ってくるけど、シドニーのことだけでなく、こういう記事にも注目していきたいです。(久美)

【9/21県内初ブラジル人学校 日本の学校になじめぬ子向けに松本で開校・信毎】

ちがう国に来て、不安なときに、いじめがあったらとてもつらいと思います。私もブルナというすごい楽しかったけど泣いたりしていたからこういう、専門のところがあって私はいいいと思います。この学校に入ったら、同じ国の人たちがいて安心できてとてもいいと思います。でも、ちがう国から来ていじめなどがあったら、とても悲しいと思います。私はそういうのは、絶対に許せません。だから、ちがう国の人だって同じ人間なんだから、差別を絶対にしてはいけません。(亜依)

【9/22地球にやさしい学園祭 自然に分解する容器使いごみ減量・信毎】

日本は、本当に噴火が多いと思いました。私が、今できることは、亜耶さんと同じで有珠山や三宅島のようにならないようせいはいっぱい願うことです。シドニーでは、どんどん日本の選手がメダルを取っていい情報が入ってくるけど、シドニーのことだけでなく、こういう記事にも注目していきたいです。(久美)

学年だよ
パワフル6年
南箕輪村南部小6学年 9月25日(月)No.30(75)



【9/25「防災の森通りを」下伊那新西部の豪雨被害で指摘・信濃毎日新聞】

私はこの写真を見て、こんなふうになるのは、木の根の所をほじくり、山くずれば、山で道を壊ったり、工事をしていたりするので起きてしまうのだと思います。自然は、自分たちのものなんだから、速くどりの車に行けなくてもいいと思います。早く行かなきゃいけないときは早い時間に行けばいいだけのことだと思います。

私は、自分たちの自然なんだから、もっとも人間は、いろんなことにまををなくちゃいけないと思います。(積)

【9/25高橋五輪最高で金 マラソン日本陸上女子初の快挙・信濃毎日新聞】

マラソンの高橋選手の小さな体のどこに、42kmを走る体力があるのかとお父さんが言っていました。ほんとにどこにあんな体力があるのかと私も思いました。でも、高橋選手はおおる余裕があるほど元気だったのよかったです。私ははぬかされそうなき「がんばって」など言っていました。テレビの向こうだけじゃあってほしいと思います。一人じゃ走れない、みんなに支えられて走っていると思います。みんなの声んがあるからがんばれるんだと思います。私もマラソン、がんばるぞ!!(亜耶)

【9/25疾風尚子 金ロード楽しんで強くなる・中日新聞】

日本人初の女子マラソンの金メダルがとれてすごいです。高橋選手は1位2位を抜いて35km地点ぐらまでできたら、少し速く走って後についていた選手との差を閉めました。どうしてこんなに差を付けられるのかなと思いました。最後までトップでゴールして、金メダルを取りすごいと思いました。陸上競技では、男女を通して64年ぶりのことでもすごいです。高橋選手はすごい(うれし)いだろうなと思います。それから、高橋選手は笑顔がすてきだなと思いました。これからもマラソンをやったくさんメダルなどとももらいたいです。(綾美)

綾美さんの笑顔も素敵です。早く体調がよくなるといいね。しっかり治った元気な笑顔を持っています。

【9/25高橋、マラソン金 日本陸上女子初の快挙・朝日新聞】

アメリカで練習をしてすごいと思いました。体調をくずしたり、骨折したりいろいろな苦労していたけれど、その努力が実ったんだなと思いました。金メダルをとったのに「さびしい」というなんて、一つのことが終わったらもうすぐ次のことを考えているんだなと思いました。私も積極的に物事に取り組んでいきたいです。(安友香)

明日は、上伊那教育研究会で子どもたちはお休みです。規則正しい生活ができるよう声かけをお願いします。

学年だよ
パワフル6年
南箕輪村南部小6学年 9月26日(火)No.31(76)

【最後の一発 G劇的V 強力補強で4年ぶり・中日新聞】

0対4でもうだめかと思ったけど、こっちは最後まであきらめなかったせいか、江藤の同点満塁弾で盛り上がった。その次のバッター二内が二球目のアウトコース高めをまさかまさかの逆転サヨナラホームランを打つとは思わなかった。二内を肩上げていいくらいに思えた。これで4年ぶりの優勝だまさにG劇的Vだと思ふ。

高橋選手の金よりジャイアンツのリーグ優勝、大将君あんなはえらい!!!でもちゃんとう1ページには高橋選手のニュースがあって、コメントも、(一略)!!)ばくは世界最高記録に向かってもつがんばってほしいと思いました。どありがとうございました。さすが!

朝刊の一面トップ、昨日は高橋尚子さんの金メダル一色でしたが、今朝はちがってました。その中で、陸上女子400mで優勝した開催国オーストラリアのフリーマン選手を取り上げている新聞がいくつかあります。中日新聞の見出しを見ると「アポリジニ勝りに思う」民族融和願ひフリーマン金 二つの旗結び一周」とあります。このニュースは親子で話し合うにはいい記事だと思います。難しいところは解説してあげながら、感想を出し合って見てください。お願いします。

やった! 県知事賞受賞 酒井久美さん

～「第10回長野県子ども新聞コンクール」～
 先日、上伊那地区の結果を知らせましたが、さらに、9月23日の信濃毎日新聞の記事によると、22日に行われた最終審査で、県内6地区から選ばれた88点(県下2745点)の中から酒井久美さんの作品「なんぶ」が最高賞の県知事賞に選ばれたと報道されています。大変うれいことですね。入賞作品は、10月4日の信濃毎日新聞に掲載で紹介されるそうです。また、10月8日表彰、同月下旬には勝浜に新しくできた「日本新聞博物館」へ子ども記者として派遣されることになりました。子ども記者として取材をしつかりしなければなりません。がんばってほしいと思います。

上伊那の審査では、唐木先生にいらした唐木先生に自慢されてくやしかったのですが見事な逆転勝利となりました。
 24日には、音楽クラブ、早城さん・友美さん・安成香さん・久美さんの4人がSBC音楽コンクールへ出場しました。各校での発表は早城さんが風都で出場できず心配しましたが、みごと優秀賞を受賞しました。少ない時間に集中しての練習、休みの日も出てきての練習、努力が実りました。



(9/21)約束のメダル母さん見てるか・朝日新聞
 21日、茶道100キロ級の井上選手が金メダルを取りました。この選手は今まで、鮮やかにな一本勝らで勝って進んで来ましたが、決勝も、組んだしゅん間、内またで見事に相手を投げ飛ばしました。
 ぼくは、すべて連続で、一本勝らするなんです。すごい選手だと思いました。また、「去年の世界選手権は、母が勝たせてくれた。だから今年はいまはぼくが母を金メダルにしたら良かった。」と言っていることに感動しました。他の選手の人もたたらちも、他の国の選手に負けないうにがんばって金メダルをとってほしいと思います。(尚次)

(9/21)井上『金』柔道男子100kg級・信濃毎日新聞
 またまた金メダルを取りました。私は井上選手はすごいと思いました。それは、金メダルだから全部勝ったんだからです。やわらかい人も全部一本勝らで進んでいきました。井上選手の柔道を観ているとすっきりします。私が金メダルをとったみたいでとっても気持ちがいいです。井上選手の内またが特によいと思います。(裕太)

学年だよ
ハワフル6年
 南葉輪村南部小6学年 9月25日(月)No.30(75)

(9/22)藤原無念の銀 判定めぐり日本闘技講・毎日新聞
 テレビで見えたのでです。判定は一本を取ったはずなのに審判が相手のポイントをおけたのを見てどうして、一本を取ったのに銀なのか、その審判がおかしいなあと思った。でも、藤原選手は「それも、自分の力が弱かったから、銀なんだ」と相手責めず、謙虚に言っていたので、私はすごいなあと思えた。オリンピック選手のこと、どこの選手も自分は満足せず、皆さんのおかげで勝つことができたと言えるところです。私も素直さを目指してがんばりたいと思います。(真)

(9/23)立くな藤原選手『やっ!』一転『なぜ』判定に抗議回ほうぜん・中日新聞
 かわいそうだと思う。だけど、審判の人も大変だと思えます。人によって見方が違うから、一本で思ってもらえたりして、審判の人は大変だと思えます。(久美)

(9/21)浅間山で地震多発・中日新聞
 日本は、本日に噴火が多いと思えました。私が、今できることは、軍師さんと同じで有珠山や三宅島のようにならないうせいいいばい願うことです。シドニーでは、どんだん日本の選手がメダルを取っていい情報が入ってくるけど、シドニーのことだけでなく、こういう記事にも注目していいと思います。(久美)

(9/21)県内初ブラジル人学校 日本の学校になじめぬ女子向けに松本で開校・信毎
 ちがう国に来て、不安なときに、はじめがあったらとてもつらいと思えます。私もブルナについてすごく楽しかったけど、遠いところからこういいう、専門のところがあって私はいいいと思います。この学校に入れた人は、同じ国の人たちがいて安心できてとていいと思います。でも、ちがう国から来ていじめなどにあつたら、とても悲しいと思います。私はそいうのは、絶対に許せません。だから、ちがう国の人がなだつて同じ人間なんだから、差別を絶対にしてはいけません。(亜依)

(9/22)地球にやさしい学園祭 自然に分解する容器使いごみ減量・信毎
 新聞を見ると、こういうふうな環境にいいニュースものっていろいろあるけど、悪いニュースもありました。今日のニュースはいいニュースです。自然に分解する容器を使って学園祭をするというところ、とてもいいと思います。このように、自然にもとれれば環境にいいのでいいと思います。私の考えは、このようにいろいろなものを使うより、いろいろなものの方がいいと思います。夢のようなお話だけど、いつたらの未来も環境がよくなるのでいいと思います。夢のようなお話だけど、いつたか、実現できればすごくいい話だと思えます。私も、もつともつと、環境に優しく、やさしくできたいと思います。(亜耶)

朝刊各紙の一面は、高橋選手の金メダルをトップで報じています。プロ野球巨人のリーグ優勝は、すみに追いやられてしまいました。子どもたちはどのニュースに興味を持ち、どんな感想を持ち、自分の生き方をどう見つめていくのでしょうか。校長先生に、新聞の勉強を始めると話が多くなつたと話した6年生がいまいます。新聞の記事を通して、いままであま話をしていなかった人や家の人と話をしようになつたこと、だそうです。素晴らしいことではあせんか。今日は一つ高橋選手さんの言葉を家の中みんなで語り合ってみませんか。テレビでも感動しました。あらためてもう一度、本人の言葉や家族の言葉を振り返ってみると、新しい何かが見えてくるかもしれません。お願いします。



【9/25「防災の森造り」下伊那郡西部の豪雨被害で指摘・信濃毎日新聞】

私はこの写真を見て、こんなふうになるのは、木の根の所をほじくり、山くずれは、山で道を違ったり、工事をしていたりするので起きてしまうのだと思います。自然は、自分たちのものなんだから、迷くたりの奥に行けなくともいいと思います。早く行かなきゃいけないときは早い時間に行けばいいだけです。

私は、自分たちの自然なんだから、もつとも人間は、いろんなことにながまをしないかと思えます。(緒)

【9/25高橋五輪最高で金 マラソン日本陸上女子初の快挙・信濃毎日新聞】

マラソンの高橋選手の小さな体のどこに、42kmを走る体力があるのかとお父さんが言っていました。ほんとどこにあんな体力があるのかと私も思いました。でも、高橋選手はおどる余裕があるほど元気だったのよかったです。テレビの向こうではおどるってほいほいと思っちゃった。一人じゃ走れない、みんなに支えられて走っていると、みんなの声援があるからがんばられるんだと思います。私もマラソン、がんばるぞー！（愛耶）

【9/25疾風尚子 金口ード楽しんで強くなる・中日新聞】

日本人初の女子マラソンの金メダルがとれてすごいです。高橋選手は1位2位を抜いて35km地点ぐらいいまできてきたら、少し速く走って後についていた選手との差を閉めました。どうしてこんなに差を付けられるのかなと思いました。最後までトップでゴールして、金メダルを取りすごいなと思いました。陸上競技では、男女を通して64年ぶりなのでとってもすごいです。高橋選手はすごくうれしいうらやなと思います。それから、高橋選手は笑顔がすてきな女だと思います。これからもマラソンをやってくさんメダルなどとってももらいたいんです。(鏡美) 競美さんの笑顔も素敵です。早く体調がよくなるといいね。しっかりと治った元氣な笑顔を待っています。

【9/25高橋、マラソン金 日本陸上女子初の快挙・朝日新聞】

アメリカで練習をしてすごいなと思いました。体調をくずしたり、骨折したりといろいろ苦労していたけれど、その努力が実ったんだなと思います。金メダルをとったのに「さびしい」というなんて、一つのことが終わったらもうすぐ次のことを考えているんだなと思います。私も積極的に物事に取り組んでいいことです。(安永香)

明日は、上伊那教育研究会で子どもたちはお休みです。規則正しい生活ができるよう声がけをお願いします。

学年だよ



ハロワマル6年

南箕輪村南部小6学年 9月26日(火)No.31(76)

【最後も一発 G劇的V 強力捕強で4年ぶり・中日新聞】

0対4でもうだめかと思っただけで、こっちは最後まであきらめなかつたせいとか、江藤の同点満塁弾で盛り上がり上がった。その次のバッター二岡が二球目のアウトコース高めをまさきまさきかの逆転サヨナラホームランを打つとは思わなかった。二岡を網上げしていいくらいに思えた。これで4年ぶりの優勝だまさにG劇的Vだと思う。

高橋選手の金よりジャイアンツのリリーグ優勝。大將者あんたはえらい！！！！でもちゃんともう1ペーじには高橋選手のニュースがあって、コメントも、(…略…)(ぼくは世界最高記録に向かってもつとがんばってほしいと思います。とありました。さすが！)

朝刊の一面トップ。昨日は高橋尚子さんの金メダル一色でしたが、今朝はちがってました。その中で、陸上女子400mで優勝した開催国オーストラリアのフリーマン選手を取り上げている新聞がいくつかあります。中日新聞の見出しを見ると「アポリジニ誇りに思う」民族和願いフリーマン金 二つの旗結び一周)とあります。このニュースは親子で話し合うにはいい記事だと思います。嬉しいところは解説しておげながら、感想を出し合ってみてください。お願いします。